

音楽が世界を変える

去年の5月24日、ピアニスト川田健太郎に私は出会った。「若い芽オーディション」入賞者の井出崎優くんにごゲスト出演いただいたコルトーホール主催公演の後、疲れた心身に気合いを入れ直して臨んだミーティング、今回のプロジェクトの核となるメンバーが揃い踏みで私を待っていた。「大変な事になった。でもやるしかない」と覚悟を決めた。ホールを見たいという川田さんと連れ立って、川棚温泉街の「水辺の小径」を歩きながら、お互い緊張していたと思う。その時、「この人となら大丈夫かもしれない」と思わせた、川田さんの真剣なまなざし、その横顔を私は一生忘れないだろう。

「芸術・文化 若い芽を育てる会」と「まちづくりグループ発揮会」の共催で「川棚温泉まちづくり」が主催し『川棚の杜で川田健太郎が始める、新たなプロジェクト2016“音楽ノカ”』が、ことし10月9日・10日の2日間にわたり川棚の杜・コルトーホールで開催された。個性の全く異なる4つのコンサートは、それぞれに、そして総合的に「音楽の力」を聴き手に届けた。音楽は、生じた瞬間に消えてなくなるという意味で「悲劇的」なものだ。けれども、音楽が生み出す「圧倒的な感動」は、聴き手ひとりひとりの世界の中に永遠に留まる。

前職時代しょっちゅう訪れた上野で「私たちはきっとすれ違っていたよね」と今は川田さんと笑いあう。でも、「海の見える田舎で音楽の仕事をする」と2年半前に決意して東京から下関に移住し、「音楽でまちづくり」をモットーとする川棚温泉で出会えたからこそ、このプロジェクトが始動した。あつという間の濃密な2日間の後、それぞれの日常に戻りながらも2年後の次回2018年11月23日～25日の3日間に向けて、SNSでアイデアを飛び交わす毎日だ。

音楽で、場所をつなぎ、ひとを、想いをつなぐこのプロジェクト。このプロジェクトを創る事ができた幸福に、感謝する。



出演者四人をプロジェクトメンバーで囲んだ懇親会。和やかに大いに盛り上がる。Photo: Koushi Yamada



目で、耳で、五感で音楽を感じられる趣向を凝らした2日間。写真はファイナルコンサート<杜>の一幕。

Photo: Manabu Hieda

川棚の杜 コルトーホール
イベント企画制作チーフ
増田 玲子

【2017年の予定 ハープコンサート(5月)】

古佐小基史(こさこもとし)：ハーピスト、作曲家、即興演奏家 東京大学医学部保健学科卒業 カリフォルニア州在住。1997年渡米後、ほとんど独学でハーブの演奏技術を習得し日米両国において本格的にジャズハーピストとしての活動を開始。現在に至るまでコンサート、ワークショップ、講演会、テレビ番組への音楽提供など、日米両国に於いて幅広い音楽活動を展開している。音楽と心身の健康の関連についての研究にも意欲的で、公衆衛生専門雑誌「保健の科学(杏林書院)」に論文「トータルヘルスと音楽」を発表する。

♪ スポンサー賞ご協賛のお願い♪

奨励賞及び特別賞が受賞できなかった方の中から優秀な成績をおさめた方に贈る賞です。みなさまのお力添えでより多くの方に、賞が授与できますよう心からお願い申し上げます。公開審査のプログラムに、スポンサー賞協賛者名を掲載させていただきます。

♪ 助成希望者を募集しています♪

音楽、美術、演劇、映像、その他芸術文化に携わる方、ご応募お待ちしております。助成内容等詳細は、ホームページ・事務局にお問い合わせください。

事務局



〒752-0966
電話(携帯)
携帯アドレス
E-mail
ホームページ

下関市長府亀の甲1-2-1
080-5626-2010
wakaime2010@ezweb.ne.jp
muto68120@yahoo.co.jp
http://ymat2010.org/

第7回助成金受賞者決定

今年度も全国より、音楽・絵画部門に応募をいただき、平成28年6月11日梅光学院大学スタージェスホールで行われた公開最終審査に書類審査を通過した6名の方が臨まれました。奨励賞1名(ピアノ・井後優弥)、牛尾シズエ特別賞2名(尺八・井本蝶山、ピアノ・島田千尋)、スポンサー賞3名(絵画・佐藤隼、ピアノ・富岡紀香、ピアノ・吉田翔太)、オーディエンス賞1名(吉田翔太)に授与いたしました。

審査は、実技はもとより、芸術に対する熱い思いや自身の夢、芸術を通しての社会貢献度などを評価し、今後の伸びしろや応援したいと感じさせる若き才能で、最終的に選考しております。毎年のことですが、応募者はそれぞれに磨けば光る可能性をもった原石で、審査は大変難しいと感じております。

昨年より設けましたスポンサー賞は、羽ばたく第一歩のチャンスになると考えております。昨年度以上に多くのスポンサー賞協賛者があり、この紙面をお借りし改めて厚く御礼申し上げます。

今後とも当会の活動にご理解をいただき、皆様とともに若い芸術家の育っていく姿を応援し、感動を共有したいと思っております。(水内知子)



授賞の喜び

奨励賞 井後優弥 ピアノ

この度は、「若い芽を育てる会」助成選考会において奨励賞という栄誉に浴することが叶い、たいへん光栄に存じます。6月開催の選考会において、演奏会などに出演する際、いち演奏者としてのみならず、企画全体を俯瞰する観点を備える事を念頭においた活動を展開したいと述べましたが、今年9月、千葉県印西市において1日6公演同時並行開催という大規模な音楽祭を開催、主幹のひとりとして運営にあたりながら、演奏者として出演する機会があり、選考会で述べたことを早々に有言実行だと、印西市にいつつも下関を思い出しながら事にあたりました。今後も肝心要である演奏内容の質の向上を含め、受賞に恥じぬよう研鑽を重ねて参存です。

牛尾シズエ特別賞 井本蝶山 尺八

この度は「牛尾シズエ特別賞」を頂きありがとうございます。大変嬉しく光栄に存じます。頂きました助成金は10月25日～11月6日のロシア公演の資金に充てさせて頂きます。ロシア公演は、日本の伝統音楽である邦楽を海外で普及させる事と減少傾向にある若手演奏家の海外進出活動の先駆けとなり将来へ繋ぐ活動の基盤を形成する事が目的です。東京藝大の付属高校から大学・大学院まで9年間尺八を勉強して今春演奏家としてスタートしましたが、まだまだ精進しなければなりません。今後は国内外で一人でも多くの方に邦楽の良さを知って頂き、尺八の音色で感動をお届け出来ますよう努めていきます。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

牛尾シズエ特別賞 島田千尋 ピアノ

平成28年度審査会で牛尾シズエ特別賞をいただきました。とても嬉しく、大変励みになりました！本当にありがとうございました。下関にはその審査会のときに初めて訪れたのですが、地元の方の温かい人柄や、街の雰囲気ですっかり虜になってしまいました！またいつか下関の皆様の前で演奏ができるように、日々研鑽を重ねていきたいと思っております！この度は本当にありがとうございました。

アフタヌーン コンサート

今年の2月シンフォニア岩国から、新企画のアフタヌーンコンサート第1回目の出場者に、当会の受賞者を起用したいとのオファーが入り、喜んで共催の段取りをいたしました。



～アフタヌーンコンサートに行かれた 当会会員（海田様）からのメッセージ～

野々村さん、高橋さんのコンサートにお誘いいただき有り難うございました。とてもたのしい一日でした。私達夫婦は若い芽のかたちの中で、少々戸惑いもありましたが車に乗ってから自己紹介が有り皆さん気さくに声を下さりホットしました。岩国に着いてミューズホールに入ったら沢山の人が音楽を聞きに来られてました。

野々村さんはいつ聞いてもステキな声で、高橋さんはピアノの前に行かれると、雰囲気ガラリと変わり迫力のある演奏、とても心にしみ……アツと言うまに時間がすぎ……クラシックが随分身近に感じる様になり、帰りも車の中でたのしく過ごせました。これからも若い芽を育てる会を陰ながら応援したいと思います。

川棚の杜 “音楽ノカ”

10月9日10日と2日間に渡り、川棚の杜コルトーホールにて、私自身初めてとなるプロデュース企画「音楽ノカ」を開催致しました。コルトーホール、そして「芸術・文化若い芽を育てる会」の共催という形で、下関川棚から全国へ、音楽、文化を発信する事、日々の生活の中で音楽との関わりを気軽に楽しんで頂く事をコンセプトに、企画構想には1年半ほど費やしました。2日間で4公演、地元山口からのお客様だけでなく、長崎、福岡、大阪、東京、横浜など様々な地からお越し頂き、4公演ともに幅広い層の方に楽しんで頂けたのではないかと、思います。

子供から大人まで誰もが楽しめる客席参加型のヴァイオリンとピアノによるコンサート「華」、ムソルグスキーの大作「展覧会の絵」を、実際に現存する絵画を投影しながら、目と耳で楽しんで頂くピアノコンサート「杜」、スピーカーを巧みに使い、クラシックからジャズ、タンゴまで音楽の多彩なジャンルをスタイリッシュに表現した、チェロとピアノによるLIVE「凧」、そして地元下関出身の若きホープのソプラノ歌手・野々村彩乃さん(第5回奨励賞受賞者)を招いて、山口の生んだ詩人・中原中也の詩による歌曲を披露した最終公演の「杜」。

短い期間に、振り幅広く音楽の持つ魅力を提供させて頂きました。演奏者としてだけではなく、企画の段階からコンサートに臨む事は、大変な面もありましたが、若い芽を育てる会のスタッフの皆様、ホールの企画担当の増田さん、地元のプロジェクチームを始め、沢山の素晴らしい方々の御尽力とサポートのお陰で、素晴らしい2日間になりました。

それぞれの方々の想いが重なり、実現出来た事に、改めて心から感謝しております。フレキシブルさが求められる現代で、芸術文化の素晴らしさや、本質的な価値を、これから先に伝えていく立場として、このプロジェクトは、とても意義深いものです。

このコンサートを聴いて下さり、「ヴァイオリンを始めたい!」と、実際に楽器を始められたお子さんがいたという事も、これ以上ない喜びと収穫です。次回の構想と共に、ここ川棚でしか出来ないもの、オリジナリティを追求して、自分自身も、このプロジェクトと共に成長していきたいと思っております。 川田健太郎



華
音楽の楽しさ&魅力を知る
Violin: 藤崎 美乃
Piano: 川田健太郎
photo: Kouji Hamabe

杜
入魂の音旅
《展覧会の絵》
ピアノ
川田 健太郎
photo: Kouji Hamabe

凧
Cello Voice!
チェロ
奥泉 貴圭
photo: Manabu Hieda

杜
故郷の原風景:
中原中也の世界
ソプラノ
野々村 彩乃
photo: Manabu Hieda



川棚の杜で川田健太郎が始める、新たなプロジェクト2016

わたし達は、このプロジェクトを応援しています。

コルトーホールは日本と里山と海をつなぎ、日本と世界をつなぐ大事な場所です。ますます盛り上げたいです。

湯の町川棚に新しい文化の種が上がる。お祝い申し上げます。下関の新たな財産へ育ててください。

コルトーホールは川田健太郎の宝。その宝が輝く、元気な笑顔の、すばらしい音楽祭になるよう、期待します。

彼が最も信頼する弟子、川田健太郎が川棚で面白いことをするらしい。音楽祭に乞うご期待!

元山口県知事 二井 剛 成
ミュージシャン 中野 幸 仁 志

第2回若い芽コンサート&交歓会 (レセプション)

サポート会員の皆さま いつもありがとうございます。
受賞者の藝大生3名 矢野雄太さん 新山開さん 藤本茉奈美さんは 芸高同級生という不思議さも手伝って 第2回目若い芽コンサートを企画 下関生涯学習プラザ「風のホール」で開催しました。
演奏会後は 交歓会を下関海峡メッセの展望台レストランで 出演者と共に落陽の美しさを満喫しました。
来年の交歓会も どんなものにしようかと考えています。ご参加をお待ちしています。 御手洗みよこ

若い芽を育てる会 2015年度 助成金受賞者による

若い芽コンサート

～ 東京芸術大学 学芸生三人による気品と躍動の世界 ～

2016 1/30 (土) 下関生涯学習プラザ 風のホール
開演 PM 2:00 観覧料 2,500円 (税込) 3,000円 (税込)

主催: 若い芽を育てる会、下関市生涯学習センター、下関市文化振興課、下関市音楽協会、下関市音楽家協会、下関市音楽愛好会、下関市音楽家協会、下関市音楽愛好会、下関市音楽家協会、下関市音楽愛好会

お問い合わせ: 080 (5626) 2010
ホームページ: //ymat2010.org/

協賛: 毎日新聞社、毎日新聞社、あまの山公園事務所、読売新聞社、読売新聞社、読売新聞社、読売新聞社、読売新聞社

交歓会



【新任理事のご紹介】 植田 満 (一般財団法人 下関21世紀協会 事務局長)

芸術・文化に関しては誠に微力ではございますが、学生時代から今日まで色々な合唱団の団長や指揮者をして来たこともあり、芸術への情熱だけは強く心の中に生き続けております。

水内会長や御手洗副会長の献身的で力強い熱意に感動して、若い芽を育てる会への熱い想いが、私の胸の奥に湧いて参りました。私のような者でも何かお役に立てることがあればお手伝いをさせていただこうと思ひ、理事に就任させていただきました。どれほどお役に立てるか分かりませんが、若い芽を育てる会の発展に努力したいと思っておりますので、皆様方のご指導やご支援を宜しくお願い致します。 植田 満

第7回通常総会で、27年度の事業及び収支報告並びに28年度の事業及び事業予算の御承認を頂きました。

平成27年度 特定非営利活動事業会計収支計算書 (H27.4.1~H28.3.31)				特定非営利活動法人 芸術・文化 若い芽を育てる会			
科目	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計	科目	特定非営利活動に係る事業	その他事業	合計
I 経常収益の部				II 経常費用の部			
1 受取会費 (年会費)	1,771,000			1 事業費			
2 受取寄付金	33,000	31,160		(1) 人件費	60,000	23,000	
3 受取助成金 (民間助成金)	50,000			(2) その他経費	1,086,198	528,100	
4 事業収入				2 管理費			
文化活動の主催や公園事業費	48,000			(1) 人件費			
会員の交流イベント事業収益		663,000		(2) その他経費	577,192		
5 その他収益				経常費用計	1,723,390	551,100	2,274,490
受取利息	139			当期経常増減額	489,749	143,060	632,809
雑収入	311,000			III 経常外収益			
当期収入合計	2,213,139	694,160	2,907,299	IV 経常外費用			
				経理区分振替額	143,060	△143,060	
				当期正味財産増減額	632,809		632,809
				前期繰越正味財産額	2,932,328		2,932,328
				次期繰越正味財産額			3,565,137